

2024年7月24日

アブダビのごみ焼却発電事業の運営・保守を正式受注

日立造船株式会社の100%子会社でごみ焼却発電プラントなどの設計、建設、運営、保守を手がけるHitachi Zosen Inova AG（スイス、以下、Inova）は、今年3月にEPC契約を受注した※アラブ首長国連邦（UAE）アブダビ首長国におけるごみ焼却発電プロジェクト（以下、本プロジェクト）に関して、プラント完成後の運営、保守（O&M：Operation & Maintenance）業務の受注が成立しましたので、お知らせします。

本プロジェクトは、ごみ焼却発電プラント（処理能力：一般廃棄物年間90万トン＝2,700トン/日、発電能力80MW）の建設、完成後30年間にわたる運営、保守を行うとともに、Emirates Water and Electricity Company（エミレーツ水電力公社、以下、EWEC）に対して電力を販売する計画で、年間110万トン相当のCO2削減効果が見込まれています。

Inovaは、丸紅株式会社（以下、丸紅）と株式会社海外交通・都市開発事業支援機構（以下、JOIN）と共に、本プロジェクトに参画しており、EWECおよびTadweer Group（アブダビ廃棄物処理公社）との間でコンセッション契約を締結しています。このほど、着手指示（NTP：Notice to Proceed）が発行され、2027年の運転開始に向けて工事が本格化しています。

当社グループは、ごみ焼却発電プラントにおける世界のリーディングカンパニーとして、今後も中東を含む世界各地の需要に応え、衛生的なごみ処理と持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※2024年3月29日当社リリース <https://www.hitachizosen.co.jp/newsroom/news/assets/pdf/FY2023-102.pdf>

なお、本プロジェクトの概要は以下のとおりです。

<ごみ焼却発電プラント>

1. 事業主体：Inova、丸紅、JOINで組成するコンソーシアム
2. 建設地：アラブ首長国連邦 アブダビ首長国
3. 設備能力：一般廃棄物処理量90万トン/年（2,700トン/日）、発電容量80MW
4. 運転開始時期：2027年
5. 運営・保守期間：30年間
6. 売電先：EWEC
7. NTP発行：2024年6月28日

（終）